

ローズライフ

Rose Life Vol.20
夏 2014

朝日カルチャーセンター・厚生年金カルチャーエコロ
講師時代（平成14年当時）



大切な時計を失くした時には、ご入居者のおひとりがご自身の時計を二本ありますからと、一本を手渡ししてくださったし、スタッフが「時計捜索隊」になつて、あつという間に見つけてくださったの。私のエプロンのポケットの中でね（笑い）。私の普段の行動をよく見ているから、わかるんですよ

うね。すごいでしょう。ここには、そんな目に見えない素晴らしい感じがいっぱいあります。尊敬できるご入居者も多く、良くして下さるご夫婦のお出かけにご一緒してお邪魔虫になったり、この近くにある映画館へ大好きな山田洋次監督の作品を見に行ったり、隣人のやさしさとスタッフの心くばりに包まれながら、毎日が本当に幸せ。安心して暮らしています。家族と暮らしていた千里ニュータウンを離れるときは勇気が必要でしたが、いまは、ここが私の終の棲家になりました。

（ローズライフ高の原 ラウンジにて）

ローズライフ
インタビュー

川北愛子さん

81歳
（昭和7年生まれ）
平成25年入居

やさしさと安心感に包まれて、
ここが私の終の棲家です。



四十年以上も昔のことですが、当時日本のヨーガの第一人者・阪大名譽教授の佐保田鶴治博士のもとで、数年前まで教室で教えていました。いまでもかつての生徒さんがよくここを訪ねてくれます。みんな素敵などころねと言ってくれますが、ここで一番素晴らしいのは、ご入居者やスタッフのやさしさです。

京町家に渡る風。

西陣でただ一軒、昔ながらの商家の佇まいを残す呉服商・富田屋。昨今の町家ブームで、建物や家具、調度品が注目されがちですが、ほんとうに大切なのは、そこで暮らす人々の知恵が育んだ日本人の心。十三代目ご当主のお話を伺っていると、むし暑いはずの京都の夏に風のような涼やかさを感じることができました。

西大路五条、京都市立病院隣に2014年11月 新築OPEN予定

「新しい介護付住宅」ローズライフ京都

看護・介護
オープニング
スタッフ
募集中



建物完成予想図

ローズライフ 検索 0120-381-602 (平日9~18時)

ローズライフくずは

常に介護を必要とされる方に...

ホーム見学会 7/27 8/10 30 12:30-

0120-877-602 大阪府枚方市 楠葉朝日1丁目2番5号

ローズライフ高の原

自立した生活をお過ごしの方に...

ホーム見学会 7/20 8/3 16 11:00-

0120-716-602 京都府木津川市 相楽台9丁目1番地5

日本人の心と暮らしを伝承。 西陣の町家と商家の仕來爲を残す富田屋。

富田屋は元々、伏見で両替商を営んでいましたが、鳥羽伏見の戦いをきっかけに、ここ西陣に移り呉服を商うようになりました。この家は明治十八年（一八八五）に建てられたものですが、西陣の商家の典型というところで、平成十一年（一九九九）に国の登録有形文化財となり、これをきっかけに「西陣くらしの美術館」として公開されています。

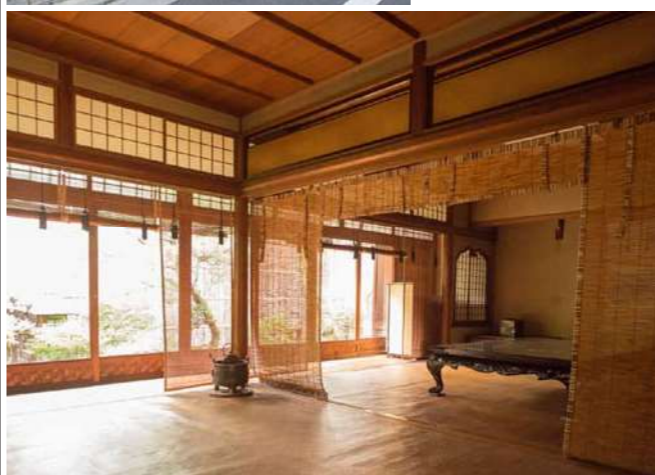
格子を配した間口八間の店構えと表蔵は表屋造り。中に入ると奥へとのびる「通り庭」があるのが町家の特徴です。うなぎの寝床といわれるように奥行きが深く、敷地の中には六つの庭、三つの蔵、二つの井戸があります。二つ目の蔵から先には、



富田屋表玄関

家人と特別なお客様しか入ることができなかつた茶室や奥座敷があり、奥座敷の前には富田屋の守り神様がいらつしやる寶蔵もあります。

奥座敷は、六月一日になると雪見障子を外し、網代を敷き、簾をかけ、よしず障子をはめて夏座敷に衣替えます。実はこの座敷、縁側寄りの畳一帖分だけが板敷きで、能が舞えるようになっています。庭には松があり、足拍子が響くよう床下に甕を埋めていますから、まさに能



夏しつらえの奥座敷

舞台の様です。

町家の暮らしは大変でしょう、とよく言われますが、町家の暮らしには五感で感じとる豊かさがあります。網代のヒンヤリとした肌ざわりや風の匂い、つくばいの水音、植え込みの緑。坪庭に打ち水をすれば、水が風を呼び、その涼やかさが家中に満ちるんです。軒も深いので直射日光が差し込みません。家の造りそのものがエコなんです。

毎朝、井戸から水を汲んで神様に供えるのが私の一日の始まりです。年中行事も多いですよ。でも、仕來爲に縛られて暮らしているわけではありません。そうすることが富田屋の日常なんです。昔はどのおうちも神仏に手を合わせ、自然とともに暮らしていましたよね。ここには家とともにまだそんな暮らしが残っていて、祖母から母へと受け継がれてきた物と心と仕來爲を、伝承していくのが私の務め。日本人の心を伝えていかなければと思っています。

富田屋では町家のご案内だけでなく、お茶や着付けの体験ができますし、百年を越える器や調度品に囲まれて、伝統のお食事もしていただけます。ご予約の上、是非一度お立ち

寶蔵



玄関内の通り庭



寄りいただき、京町家の暮らしと日本人の心を感じていただければと思います。



富田屋十三代目当主 田中峰子さん

富田屋 京都市上京区大宮通一条上ル TEL.075-432-6701 予約制・無休 開館時間：10時～17時

いきいきコラム 暮らしの点検

20 早めの対策で事故防止！ 浴室に少し不便を感じたら 三つのポイントをチェック。

高齢者が家の中で、最も多くの不便や不安を感じる場所は浴室です。浴室の環境を整えることは、安全で安心して暮らすために欠かせないといえるでしょう。その際にポイントとなるのは「脱衣室での着脱のしやすさ」「浴槽のまたぎ」「浴槽からの立ち上がり」です。

脱衣室に椅子を置き、座って着脱できればいいのですが、スペースがない場合は、壁のコーナーにもたれ体を支えながら着替えましょう。衣服の着脱で片足立ちになったとき、

背中が壁で支えられていると体が安定し、転倒の危険を減らすことができます。二つめの浴槽のまたぎは、正面からまたいで入ろうとせず、横向きになってまたぐことがポイントです。正面またびは足を大きく上げなければなりません。横またぎなら膝を曲げるだけで、体も安定しラクにまたぐことができます。そして



京阪ライフサポート株式会社
ローズライフ事業部 次長 眞藤英恵
ケア事業部 次長 眞藤英恵
理学療法士。病院、在宅訪問で高齢者ケアと健康増進に携わり、2003年入社。現在に至る。

三つめは、浴槽から勢いよく立ち上がらないこと。浴槽の底や洗いの床は滑りやすいですから、マットを敷いたりするといいですね。

浴室内に手すりは必須ですが、ご自身の体に合わせて、立ち上がるための縦の手すり、体を支えるための横の手すりを上手に組み合わせることで大切です。ひとりでは無防備な状態となる入浴は、何かあったとき、ダメージがとて大きくなりやすいものです。早めに準備をして、環境を整えておきましょう。

京のお菓子歳時記「夏」

祇園祭の季節を映す、創作京菓子

菓題は「はんなり」 古都清麗

七月十六日、祇園祭の宵山に八坂神社で「祇園祭献茶会」が行われます。私ども菓匠会二十軒も協賛席を設けて菓題にそった創作菓子を展示し、当主が和装でおもてなしをいたします。昨年の菓題は「はんなり」。笹屋伊織は、雨上がりの京の街を舞妓が歩く姿を表現しました。はてさて今年の菓題は…。宵山の折、是非お立ち寄りください。（文 十代目女将）



創業享保元年 京菓子司 笹屋伊織
京都市南区吉祥院池田町35 TEL.075-692-3622
※本店改装中のため、上記の本社・南店にて営業中。

くずは お店探索 「森のロマン亭」

新生くずはモールに、生産・流通・販売までを手掛けるお肉屋さん「岡山フードサービス」直営のBBQレストランがオープン！車椅子でも入れる広々とした店内では、厳選素材を炭火でじっくり焼き上げたこだわりのステーキやジュシーなハンバーグを、色とりどりの旬野菜やパスタ、惣菜とともに楽しめます。



※予約は受け付けておりません。

枚方市楠葉花園町15-1くずはモール本館ダイニングストリート1F
ランチ 11:00～16:00 (15:00入店終了、15:30料理終了)
ディナー 17:00～23:00 (21:30入店終了、22:00料理終了)
時間制限：ランチ90分、ディナー120分 TEL.072-857-1129